



まちの話題

Iwakuni City Topics



音楽を通じて深めた日米交流

2月8日、市民文化会館で「IWAKUNI 日米交流合同コンサート」が開催されました。米海兵隊岩国航空基地内や基地周辺市町の学校に通う児童生徒の約200人が出演し、市内からは由西小学校や由宇中学校、麻里布太鼓が参加しました。子供たちは市内・基地内施設で練習を重ね、練習後の交流会では互いに自己紹介するなど、日米の交流を深めました。

日米の参加者全員による「アラジン・メドレー」の合奏・合唱





無病息災を祈って

1月11日、美川町旧南桑保育所跡地広場で地元自治会連合会による恒例の「とんど焼き」が行われました。

当日は天候にも恵まれ、竹が勢いよく大きな音を立てて燃える様子を見ながら、1年間の無病息災を祈りました。参加者はお神酒やぜんざいなどを味わい、思い出に残る一日になりました。



絵本で豊かな心を育てます

1月20日、本郷山村留学センターで本郷町内を中心に活躍しているクッキングポケットの2人による「おはなしの広場」が開催されました。みんなで歌を歌いながらの指遊びに始まり、絵本や紙芝居の読み聞かせに子供たちは目をきらきらとさせながら楽しそうに聞き入り、すてきな時間を過ごしました。

Iwakuni City Topics | まちの話題



フラワーアレンジメントで春を先取り

1月23日、錦ふるさとセンターで「フラワーアレンジメント教室」が開催されました。講師の指導の下、アジサイやアンモビューム、バラのつぼみなどを用いてトピアリー（樹木や低木を刈り込んで作られた造形物）を作りました。白や赤の花で飾られたトピアリーは、一足早い春を感じさせました。



もしものとき、 どうする!?

1月24日、由宇保健センターの乳幼児学級で、岩国地区消防組合消防本部の職員を講師に迎え、家庭内の事故予防や救急車を呼ぶときのポイントについて講習が行われました。

子供の人形を使って救急蘇生法を実際に体験し、参加した親子は、いざというときに慌てずに行動する大切さを学びました。



木の温もりに 触れました

1月29日、農林中央金庫から周東森林体験交流施設丸太村へペレットストーブが寄贈され、合わせて子供たちに木の良さを知ってもらおうと「木工教室」が行われました。修成小学校の児童が県内産ヒノキで時計作りに挑戦し、木枠を組み立て、絵を描いたりカラフルなシールを貼ったりしながら、オリジナル時計を完成させました。



森林体験学習でおいしい竹パン作り

1月28日、美和東小学校の3年生を対象に、ふるさとの森林や林業について学ぶ「森林体験学習」が開催されました。美和町女性林業研究会の会員を講師に招き、体験学習の前半では森林の話聞き、竹鉄砲を作りました。後半ではパン生地を竹に巻き付け、炭火で焼き上げる竹パン作りに挑戦しました。



上手に真っすぐ切れるかな？

1月29日から3日間、玖珂小学校の6年生を対象に玖珂町くら掛そばの会による「そば打ち体験教室」が開催されました。児童たちは真剣にそば生地をこね「えい！やあ！」と元気な声を出しながら生地を切って、そば作りに励みました。出来上がったそばは、みんなで一緒においしく食べました。



基地内ツアーで アメリカの生活を体験

2月11日、米海兵隊岩国航空基地で「基地内交流ツアー」が行われました。市内の小・中学生と保護者40人が基地内にあるイワクニ・ミドルスクールの生徒や教師と交流し、校舎や基地のフードコート、スーパーマーケットなどを見学しました。覚えた英語で積極的に交流を深めながら、アメリカの文化や生活を体験しました。